

「多数傷病者対応合同訓練」を実施

平成 29 年 7 月 18 日（火）下田消防本部及び駿東伊豆消防本部合同にて、静岡県下田市武ヶ浜 8 番 18 号 安田造船所（旧下田ドッグ跡地）において「多数傷病者対応合同訓練」が両消防本部の約 50 人が参加して行われました。

この訓練は、ワンボックスカーと乗用車による正面衝突事故が発生し多数の傷病者が発生したという想定のもと行われ、管轄する下田消防本部が出動し対応するも、迅速に傷病者を救出及び搬送する必要があると判断されたことから、静岡県消防相互応援協定に基づく応援部隊の要請を行い、駿東伊豆消防本部から消防隊及び救急隊が応援出動し事故車両からの救出訓練、自力歩行不能な負傷者の搬送訓練、重症度・緊急度を判別するトリアージ訓練、応急処置訓練、また、静岡県東部ドクターヘリ（順天堂大学医学部附属静岡病院）の医師、看護師も参加して、現地救護所の運営・医療処置訓練も実施しました。

訓練をとおして、相互間における相互応援協定に基づく連携強化並びに、災害対応力の向上を図ることができました。

